

2013年10月4日・朝日新聞より

「五輪機に地下鉄を埼玉まで」要望

さいたま市長「延伸に弾み」

さいたま市の清水勇人市長は3日の記者会見で、市議会内に東京五輪に合わせ、地下鉄7号線(埼玉高速鉄道)を、埼玉スタジアムまで先行整備するように求める動きがあることについて、「地下鉄7号線の延伸を進める上で弾みがつくと思います」と発言した。

市議会の地下鉄7号線延伸事業化特別委員会で9月、自民党市議団から、東京五輪でサッカー会場の一つとなる埼玉スタジアムまで埼玉高速鉄道を先行整備することを国や県などに要望する提案が出されていた。

一方で清水市長は「さまざまな課題があると認識している。県や関係機関と調整をしながら検討したい」と慎重な考えも示した。

埼玉高速鉄道は、浦和美園駅から東武野田線岩槻駅まで延伸する計画があり、埼玉スタジアムに臨時駅を設置する予定。ただ、市長は昨年、採算性などの評価を高めるために「5年後の事業着手を目標に取り組む」と表明した。